

がん化学療法レジメン登録書

登録番号:13-131

がん種/レジメン名		実施区分	適応疾患分類	抗癌剤適応分類							
非小細胞肺がん アブラキサン+カルボプラチン併用療法		点滴静注	日常診療(治療)	進行・再発化学療法							
				1st. 2nd. 3rd. 4th 以降							
1クール of 投与期間 21日 / クール			備考(最大投与回数等)								
Day	投与順	薬品名(成分名)	投与量	単位	溶解液・液量	投与時間	投与ルート				
1	1	デカドロン アロキン	8 0.75	mg mg	生理食塩液 100mL	30分	Div.				
	2	アブラキサン	100	mg/m ²				生理食塩液 アブラキサン 1V あたり 20ml にて溶解	Div.		
	3							生理食塩液 50mL		全開	Div.
	4	カルボプラチン	6	×AUC				生理食塩液 250mL		60分	Div.
	5							生理食塩液 50mL		全開	Div.
8.15	1	デカドロン (DM 合併例は削除可)	2	mg	生理食塩液 100mL	30分	Div.				
	2	アブラキサン	100	mg/m ²	生理食塩液 アブラキサン 1V あたり 20ml にて溶解	30分	Div.				
	3				生理食塩液 50mL	全開	Div.				

【投与開始基準】

項目	投与開始基準
白血球数	3,000/mm ³ 以上
好中球数	1,500/mm ³ 以上
血小板数	100,000/mm ³ 以上
その他	
Hb	9.0g/dl 以上
AST,ALT	ULN×2.5 倍以下
T-bil	1.5 mg/dl 以下
Cr	1.5 mg/dl 以下
心電図	正常
末梢神経障害	Grade1 以下

【投与量の減量基準】

減量基準：好中球 < 500mm³ または < 1500mm³ のため 7 日間以上延期した場合
 血小板 < 50,000/mm³ 発熱性好中球減少症発現

再開基準：好中球 ≥ 1500mm³ 血小板 ≥ 100,000/mm³ 発熱性好中球減少症回復

減量段階	アブラキサン	カルボプラチン
1 段階減量	75mg/m ²	AUC4.5
2 段階減量	50mg/m ²	AUC3

【投与量の増量基準】

なし

【特に注意すべき副作用と対策】

末梢神経障害 ≥ Grade2 で減量 ≤ Grade1 で再開
 皮膚障害 ≥ Grade2 で減量 ≤ Grade1 で再開
 粘膜炎または下痢 ≥ Grade3 で減量 ≤ Grade1 で再開
 脱毛を除く非血液毒性 ≥ Grade3 で減量 ≤ Grade2 で再開
 添加物として人血清アルブミンを使用しているため、
 投与初回時は同意書と投与毎に特定生物由来製品請求伝票が必要